広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1. 五類定点疾患週報情報

令和7年第38週(令和7年9月15日～9月21日)【速報】

No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号	No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号
1	急性呼吸器感染症 (ARI)※2	4,497	47.84	-	↘	11	突発性発しん	9	0.16	0.32	
2	インフルエンザ ※3	15	0.16	0.50	↓	12	ヘルパンギーナ	21	0.37	0.40	↘
3	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	774	8.23	-	↘	13	流行性耳下腺炎	0	0.00	0.03	
4	RSウイルス感染症	76	1.33	0.61	↗	14	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.00	
5	咽頭結膜熱	18	0.32	0.23	↗	15	流行性角結膜炎	16	0.84	0.55	↘
6	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	90	1.58	0.82	↘	16	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	
7	感染性胃腸炎	228	4.00	2.24	→	17	無菌性髄膜炎	1	0.05	0.00	
8	水痘	8	0.14	0.10		18	マイコプラズマ肺炎	26	1.30	0.52	→
9	手足口病	15	0.26	1.39	↘	19	クラミジア肺炎 ※4	0	0.00	0.00	
10	伝染性紅斑	71	1.25	0.01	↘	20	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.00	

※1 過去5年間の同時期平均(定点当たり) ※2 咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、医師が感染症を疑う外来症例に該当する患者数を計上(他の定点把握疾患として報告されている患者数(No.2～6及び12)を含む) ※3 鳥インフルエンザを除く ※4 オウム病を除く

	ARI定点 (内科)	ARI定点 (小児科)	眼科定点	基幹定点
疾患No.	1～3	1～13	14,15	16～20
定点数	37	57	19	20

発生記号(前週と比較)

急増減	↑	↓	1:2以上の増減
増減	↗	↘	1:1.5～2の増減
微増減	↗	↘	1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

対象疾患名	警報開始基準	警報継続基準	注意報開始基準	県内の発令状況	保健所別の流行状況(定点当たり)						
					西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
伝染性紅斑	2	1	-	警報発令 (R7.5.22発令)	0.71	3.40	1.20	0.67	1.23	0.50	1.43
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	13	8	8	警報発令 (R7.9.18発令)	8.69	8.00	11.11	4.40	6.77	8.58	11.25

【急増減疾患(前週比2倍以上増減)】

●急増疾患 なし
●急減疾患 インフルエンザ (35件 → 15件)

2. 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	5	結核	5			3		1		1
三類	0	発生なし	0							
四類	0	発生なし	0							
五類	75	アメーバ赤痢	1							1
		梅毒	7	1	1			3		2
		百日咳	67	2	27	6		21	1	10

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市
西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町
北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>